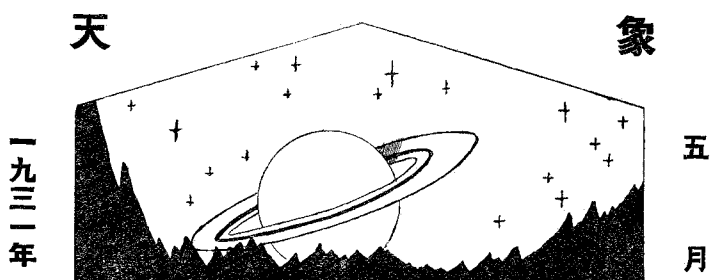


Title	天象
Author(s)	
Citation	天界 = The heavens (1931), 11(121): 273-275
Issue Date	1931-04-25
URL	http://hdl.handle.net/2433/161661
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher



太 陽

日	赤 經	赤 緯	視直径	星 座
1	2時29分31秒	北14度45分	31分49秒	ひ つ じ
11	3時 8分 3秒	北17度36分	31分44秒	ひ つ じ
21	3時47分33秒	北19度58分	31分40秒	う し し
31	4時27分56秒	北21度46分	31分37秒	う し し

月始めは金牛宮に在るが、二十一日から双子座に侵入する。日の出は一日は五時七分、十六日は四時五十三分、三十一日は四時四十五分。日の入は、一日は六時四十一分、十六日は六時五十三分、三十一日は七時四分。

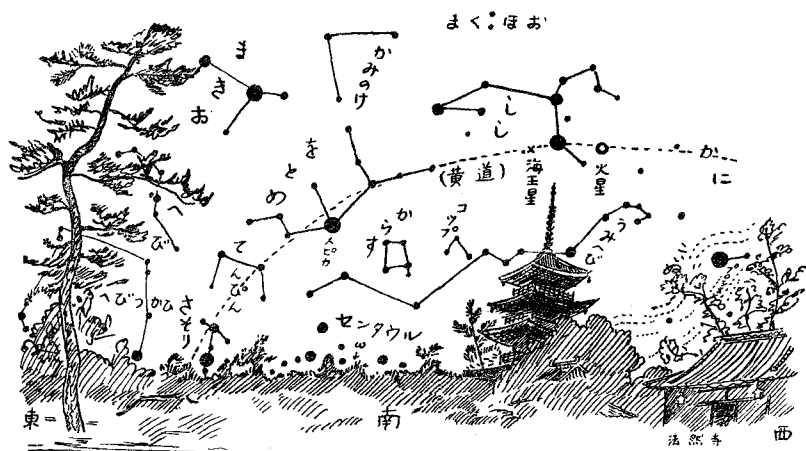
月

月の相	時 刻	視直径	星 座
満 月	2日午後 2時14分	32分44秒	てんびん
下 弦	9日午後 9時48分	29分49秒	い て
新 月	18日午前 0時28分	30分28秒	う し し
上 弦	25日午前 4時39分	32分11秒	し し
満 月	31日午後11時33分	31分53秒	さ そり
遠地点通過	12日午前10時18分	29分31秒	みづがめ
近地点通過	28日午前 1時18分	32分30秒	を とめ
昇交点通過	14日午後 3時 6分	29分40秒	う を
降交点通過	28日午前 1時 0分	32分30秒	を とめ

月の出は、一日は午後五時五十三分、十一日は午前一時四十八分、二十一日は午前七時二十分、三十一日は午後六時五十九分。

月の入りは、一日は午前四時十六分、十一日は午後零時五十二分、二十一日は午後十時四十七分、三十一日は午前三時五十七分。

今月の月の遊星歴訪には大して見る可き程面白いものもないが、簡単に記すと、七日午後八時に土星と、十四日午後十一時に天王星と、十五日午前十一時に金星と、十六日午前十時に水星と、二十一日午後十一時に木星と、二十四日午前七時に火星と、二十五日午前三時に海王星と出合ふ。



遊 星 界

水星 曉の星であるが、月始めは太陽に近くて見えず、十三日に留となりたる後、順行に移り、二十七日には西方最大離角二十五度となる。即ち観望の好期、此の頃視直径は八秒餘り、光度正0.8等、望遠鏡で見ると、三日月型に缺けて見える。位置は「ひつじ」の中央南部。

金星 曉の明星として光度負3.3等として輝き、視直径は12秒ばかり、「う」を「西端より「ひつじ」西端へ順行す。次第に太陽に近くなる故、月始め程観望はよい。

火星 宵に南中する。光度正一等餘、視直径6秒餘。位置は「かに」座西端より東端へ順行する。

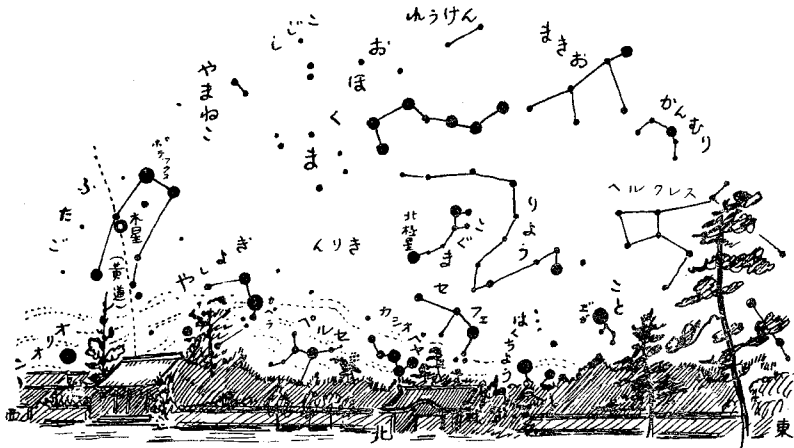
木星 宵の西天にありて、「ふたご」座デルタ星に近い、此の星に最も近附くのが十八日、又冥王星に、二十七日に甚だ近附き、その北數分の所を通る光度負1.5等、視直径31秒程。

土星 曉の星、光度正0.6等、視直径16秒、輪の長径1分17秒、短径29秒い「て」座東部を徐々に逆行中。

天王星 「う」を「座東部に近く、光度6.2等、視直径3秒餘、曉の星。

海王星 宵の星、「しし」レグルスとロ星との中間、光度7.7等、視直径2秒。

冥王星 宵の西天、「ふたご」座デルタ星に近い。



恒 星 界

花も過ぎて、若葉のもの、そぞろ歩きにも、もう肌に汗を感じる。

愈々冬ともお別れだ、オリオンも西に没して、冬の星座は見えない。
銀河は殆んど地平線に没して、大きな星は極く少なく。

でも、南の空には、プロシオン、レグルス、スピカ、さては
アンタレス等が黄道に沿ひ、その南にはシリウスが輝き、
空一ぱいは春の星座の一人舞臺となつて了つた。

南天に「コツブ」、
「かみのけ」、
「さそり」の愛らしい星座を見るのも春らしく、
「こと」、「はく」、「さそり」、「へびつかひ」等があらはれ、
東天には既に、「てんびん」、「さそり」、「へびつかひ」等があらはれ、
東北には、「こと」、「はく」、「さそり」、「へびつかひ」等が顔を出して、
夏の星座はもう既に、自分達の順番の廻つて来るのを待つてゐる。

北斗七星は、丁度眞北に高く、北極星を指示し、
「こぐま」を取りまいて、「りょう」、「セフェ」、「きりん」、や
「カシオペア」が居並んで、風車の様にきりきりと廻る。
「こと」座のベータ星は變光星である。變光週期は約十三日足らず。
光度は3.5等の極大二つと、3.8等の極小と4.1等の極小を繰返す。